

目的の異なる下野隊に連感心を増けりるも目的の
 異なる唯目的異なる・生協向きの為に出資を許さない措
 果不とりとて手を出行したのがある 和達へも手平
 は日本果菜協の如く要化するのあり
 此の間の両方求むるに 今社と折衝するの下の果菜士
 2隊の味心の秋おれあり味方たり 此れまた果菜の中
 に解決するのありある、今と云ふに秋し方ありせん
 と云ふ
 示すし 仁田代
 福登の意のある上は大体詳解か出来たり在
 ちか水の改定途中御出のになり 感謝しある
 尚よく折衷の上 回答は地務の干渉と本
 務球と出の 御理知あるべく 今晚は秋の報に

御別へしをりて 思ひますと 撥りし年分は外
 合見を洗つる

年次 国 回答

年次 国 回答
 年次 国 回答
 年次 国 回答

回答

以下 何 那 年 分 会 社 代 表 者 仁 田 代 利 士 等 の
 質問 回答 には 勿 論 年 次 国 際 協 同 会 部 門
 関係 者 にも 不 便 運 送 等 及 び 理 考 等 を 恐 れ 申
 承 知 願 望 願 望 願 望 願 望 願 望 願 望 願 望 願 望
 考へてあるが、誠に不とりとて味方たり するのや
 ちかきとて果菜協は、甚く遺憾に一年も国
 七上は年日山名前の考へて様で今社。